第 70 回全日本学生空手道選手権大会
日時：2026 年 6 月 28 日（日）
場所：ヴィクトリーナ・ウインク体育館(姫路市立中央体育館)

個人形　女子は帝京大学 小林、男子も帝京大学 水田が初優勝
個人組手　女子は帝京大学 色川、男子も帝京大学 船戸が初優勝
帝京大学が四種目を制覇

第 70 回全日本学生空手道選手権大会が 28 日、姫路市のヴィクトリーナ・ウインク体育館で開催され、男子個人形 34 名、女子個人形 34 名、男子個人組手 218 名、女子個人組手 153 名が出場し、全国大学生の頂点の座を争った。
男子個人形では、水田 凌央（帝京大）と中島 汰尊（同志社大）の決勝戦となり、水田（決勝形　ゴジュウシホショウショウ）が初優勝した。女子は小林 実紗（帝京大）と同じく帝京大学の佐藤 琴美との決勝戦となり、小林（決勝形　ウンスー）が初優勝した。
男子個人組手では船戸 来輝（帝京大）と吉村 泰盛（京都産業大）の決勝戦となり、船戸が５−１で初優勝した。女子個人組手では、色川 華音（帝京大）と崎山 凜（京都産業大）の決勝戦となり、色川が５−０で初優勝した。
形・組手の男女四種目とも帝京大学が制した。

なお、前日に行われた個人組手 DivisionⅡでは、男子は岩下佑輔（日本大)、女子は雨宮ゆら（日本大）が優勝。日本大学は男女揃っての優勝となった。